

平成7年6月29日

## "『区立生活産業プラザ』（愛称ECOとしま）オープニングセレモニー"

～明日30日オープン控え29日行われた～

『区立生活産業プラザ』（愛称ECOとしま 東池袋1-20-15）の会館記念式典が30日のオープンを前に、29日午前10時から同館8階多目的ホールで行われた。

『生活産業プラザ』は、地上8階地下3階（延床面積3,870m<sup>2</sup>）の規模を持つ施設で、商工振興センター、消費生活センター及びリサイクルセンターの3つの機能を有し、それぞれの情報の共有化を図るとともに、◇中小企業の振興・地域経済の発展◇消費生活の安定向上◇リサイクルの推進を目的とした事業を多角的に展開する総合施設。

式典は区長の式辞の後、施設建設に携わった業者等へ感謝状の贈呈があり、また同プラザ竣工の際に公募した、愛称名の部、シンボルキャラクターの部の入賞者（6人）に賞状、記念品が贈られた。

1階エントランスホール正面の9画面マルチビジョンでは、区内の伝統工芸等のビデオを放映するなどの情報提供をしている。また、右手の壁面には、区立保育園の園児たちが描いた原画を東京造形大学の三木俊治教授が銅板に掘りあげたレリーフがあり、このレリーフは建物前面の車止めにも掘りこまれている。

2階図書・情報コーナーでは、商工・消費リサイクルに関する図書・ビデオ（啓発用）の貸し出しを行っている。また『えこちゃん』、『としくん』の愛称のタッチパネル形式のOA機器によりイベント・各種相談をはじめ商工・リサイクル等の情報が、文字やテレビゲームのような動きのある楽しい画面で得ることができ、「見る」、「聞く」、「触れる」、「考える」をテーマに、3機能の情報発信基地となっている。

3階には区で初めての『大型品リサイクルひろば』が30日にオープンする。家庭でいらなくなった家具、家電製品を常設し、斡旋する。この件に関しては記念事業の様子とあわせて明日お知らせする予定です。

詳細 生活産業課プラザ企画係